

江戸から令和へー6つの時代を経て受け継がれる町の歴史と祭礼文化

アーツ千代田 3331 特別企画展
「神田祭の元年～変幻自在の江戸の華～」
開催のお知らせ



この度アーツ千代田 3331 では、2019年4月27日（土）～5月12日（日）の会期にて、アーツ千代田 3331 特別企画展「神田祭の元年～変幻自在の江戸の華～」を開催する運びとなりました。

新たな時代の幕開けとして、新元号になって初めて開催される神田祭。神田祭は江戸時代、明治、大正、昭和、平成、そして令和と、時代に応じて変化しながら継続されています。祭の当日はさまざまな趣向が凝らされ、氏子の町には人々が集い大いに盛り上がります。

本展では平成から令和へと時代が変わる節目の年にちなんで、「神田祭」を軸に、近代・現代と氏子地域が移り変わるなか、人々が江戸の文化を受け継ぎながら工夫し創作してきたものに注目し、人情味あふれる魅力的な町の様子をお伝えします。

- 名 称：アーツ千代田 3331 特別企画展「神田祭の元年～変幻自在の江戸の華～」
- 会 期：2019年4月27日（土）～5月12日（日）11:00～18:00 会期中無休 *但し、4/27（土）は14:00～18:30
- 会 場：アーツ千代田 3331 1階 104、コミュニティスペース、ウッドデッキ（東京都千代田区外神田 6-1-14 旧練成中学校）
- 入場料：無料
- 主 催：アーツ千代田 3331
- 後 援：千代田区、一般社団法人千代田区観光協会、社会福祉法人千代田区社会福祉協議会
- 協 力：神田明神、外神田十二睦、日本橋地域ルネッサンス 100 年計画委員会、万世橋地区町会連合会、名橋「日本橋」保存会、NPO 法人神田学会
- 監 修：滝口正哉（成城大学・立正大学 非常勤講師）

<https://kanda.3331.jp>

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6 丁目 11-14（旧練成中学校） TEL: 03-6803-2441（代表） FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp（担当：稲葉、岩垂） URL: <https://www.3331.jp>

■ 展示内容 - 神田祭を支える町の人々が創作してきたものを中心に展示

氏子町会から集められた神田祭に関する古写真・記録映像、道具や、町中に掲示されていた「担ぎ手参加呼びかけ」や「神輿渡御のルート」を知らせるポスターやチラシなどの創作物

町の人々による創作物を通して、連綿と続く神田祭の歴史や時代の変遷を辿ります。変容する町・東京の中心部にありながら、江戸時代から明治、大正、昭和、平成と地域社会が受け継いできた祭礼文化を、貴重な記録写真・映像とともに振り返ります。



展示予定資料（参考画像）



昭和初期に造られた御仮屋を再建



「御仮屋」(おかりや)とは、お祭りの期間にのみ造られ、神輿渡御の際に御神輿が一時的に休まれる「仮の宮」のこと。現在では見ることの少なくなった木造の御仮屋を赤坂新三町会から引き受け、ウッドデッキに再建します。通常はあまり入ることができない御仮屋の内部や細部にわたる職人技をご堪能ください。

木造御仮屋の再建（参考画像）

神田祭氏子各町の手ぬぐいや
神田五軒町々会の御神輿、子ども神輿、太鼓山車の展示



神田五軒町々会の御神輿や子ども神輿の展示の様子（参考画像 2013）



神田祭氏子各町の手ぬぐい（参考画像 2017）

祭衣装にかかせない手ぬぐいは、毎年町会ごとに色や文様もさまざまなデザインが施されています。神田祭の氏子各町の手ぬぐいが一堂に展示された1階コミュニティスペースでは、お祭りのにぎやかな雰囲気を体感して頂けます。3331が所属する神田五軒町々会の御神輿や子ども神輿も5月10日（金）まで特別に展示します。

神田明神祭礼図巻（複製）の展示

江戸末期から明治の祭の様子が克明に描かれた「神田明神祭礼図巻」（神田明神所蔵）は、2013年4月に千代田区指定有形文化財（絵画）に認定されました。今回は、高性能スキャンによる高い再現性で原寸複製した本図巻の一部を展示します。



神田明神祭礼図巻（複製）の一部（参考画像）

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6丁目 11-14 (旧練成中学校) TEL: 03-6803-2441 (代表) FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp (担当: 稲葉、岩垂) URL: <https://www.3331.jp>

■関連イベント

【対談】【体験会】【ワークショップ】の会場は、アーツ千代田 3331 です

【対談】新聞記事から読み取る神田祭の明治・大正・昭和

5月5日（日）15:00-16:30

聞き手：滝口正哉（成城大学・立正大学 非常勤講師）

ゲスト：後藤禎久（市井人・斎藤月峯に学ぶ会 会長）

料金：1,000 円（資料含む）

定員：40 名

斎藤月峯記念碑発起人でもあり、古い新聞から地域の記事を研究している氏子町会・神田多町の後藤禎久さんに、新聞記事から読み取る明治～昭和初期の神田祭の変遷についてお話を伺います。



後藤 禎久



滝口 正哉

【町歩き】「神田時空散歩」- 江戸から令和の六時代を歩く -

5月3日（金・祝）13:30-16:30 *途中休憩あり

集合・解散：JR 神田駅西口

案内人：木下栄三（画家、建築家）

料金：3,000 円（資料、保険料含む）

定員：20 名

江戸検定一級を持ち、江戸の歴史や地理、文化に精通する木下氏と一緒に、「今」に残る六時代「江戸・明治・大正・昭和・平成・令和」の「あかし」を探す時空散歩に出かけましょう。



【体験会】神田囃子体験講座

5月6日（月・祝）14:00-16:00 *途中休憩あり

指導：神田囃子 諫鼓

料金：子ども 500 円、大人 1,000 円

定員：30 名

お祭りには欠かせない伝統音楽「祭囃子」。神田祭で実際に演奏する神田囃子 諫鼓の皆さまの指導のもと、お囃子独特の間合いや譜面の読み方、演奏形態、楽器を優しく学び、みんなで音を合わせてみましょう。



【だれでもワークショップ】立版古を作ろう！

4月30日（火・祝）、5月2日（木・祝）、5月4日（土）、
5月5日（日）、5月6日（月・祝）

全日 13:30-15:30 *出入り自由／予約不要

料金：500 円（材料費込）



江戸型山車を再現する色鮮やかな立版古の図版を使って、紙製の山車を組み立てるペーパークラフトです。

イベントお申込み方法

Eメール、FAX、またはチケット購入サイト(Peatix)よりお申込み頂けます。下記の必要事項をご記入の上お申込みください。

- (1)ご希望の参加イベント名 (2)お名前(ふりがな)
(3)当日のご連絡先(電話番号) (4)Eメールアドレス

＜お申込み先＞

Eメール：ws2@3331.jp / FAX：03-6803-2442

先着順／お申込締切は各開催日の2日前

Peatix の URL は展覧会特設サイトよりお確かめください。

▶▶ <https://kanda.3331.jp/> ◀◀

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6 丁目 11-14 (旧練成中学校)

TEL: 03-6803-2441 (代表)

FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp (担当：稲葉、岩垂)

URL: <https://www.3331.jp>